



西南学院同窓会

熊本県支部 会報

第10号

2010.10.01

御挨拶

西南学院同窓会熊本県支部 支部長 浅原 芳資



毎年7月末は会報の原稿を書く時期ですが、今年も昨年同様、国政選挙、豪雨、災害、多数の犠牲者という図式は変わりなく続いています。犠牲者が発生しているから、早くどうにかならないかと思う次第です。

初、同窓の皆様はお元気でご機嫌よくお過ごしのことと存じ、お喜び申し上げます。母校西南学院も、近年発展と評価が増して参りました。関係者の大変な努力の結果ですが、私見ですが外的には世界のグローバル化、英語の国際共利化の流れが加速したことも一因とします。この時、私達はこの流れの中にあって在るべき姿を考える必要があるのではないのでしょうか。

11月12日(金)は同窓会の總會ですから、之等を活かしあって有意義に過ごしたいと思います。同窓会は大学、中学、高校の出身者だけでなく、ご家族の出席も大歓迎です。多数ご出席下さいますよう、心からお願い申し上げます。

總會へ向けて

西南学院同窓会熊本県支部 事務局長 古崎 正敏

今年も例年以上の酷暑の夏でしたが、西南学院同窓会の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

さて、毎年恒例の熊本県支部總會を今年も開催いたします。この、熊本県支部總會を皆様の年間行事として頂きます様、昨年より開催日を毎年11月の第2金曜日と設定させて頂きました。

昨年の總會では、幅広い年齢層の方からご参加を頂き、同伴者の方や当日の飛び込み参加もありました。また、福引大会ではたくさんの豪華賞品のご協賛を頂き、大変盛り上がり楽しい總會になりました。しかしながら、年々總會の内容は濃く交流を深まっておりますが、まだまだ参加者も少なく事務局は資金的に厳しい状況が続いております。事務局でも試行錯誤しながら、様々な繋がりの中から總會への出席をお願いしております。

ぜひ、今年はたくさんの皆様に總會ご出席頂き、ご一緒に熊本県支部の輪を広げて頂きたいと存じます。皆様のご出席をお待ち申し上げます。



… 昨年の總會の様子 …
[2009.11.13]



熊本県支部總會のご案内

同窓会事務局では、毎年この時期熊日夕刊に總會ご案内の広告を掲載していますが、今年もご協力して下さる方を募集しています。企業・個人は問いませんので、どうぞ皆様のご協力を宜しく申し上げます。

日時 平成22年11月12日(金) 午後19時より
場所 メルパレ熊本(熊本市水道町)
パーティー費 5,000円【※支部費:別途1口2,000円】

*特典① … 2010年卒業の新入会員の方のみパーティー費無料!
*特典② … パーティーに出席される04期以降の方に限り支部費免除!

ホームページバナー広告のお知らせ

同窓会事務局ではバナー広告を募集しております。お申込みはメールにてお願いいたします。
個人広告:年間3,000円(税別) 営業広告(法人):年間6,000円(税別)

西南学院同窓会熊本県支部 總會・懇親会のご案内

■日 11月13日(金) 午後7時~
■場 西ノ本ビル10F熊本(熊本水道町)
■料 パーティー費/5,000円【※支部費:別途1口2,000円】

主催 浅原 芳資 (支部長) 古崎 正敏 (事務局長)
幹事 古崎 正敏 (事務局長) 古崎 正敏 (事務局長)
後援 古崎 正敏 (事務局長) 古崎 正敏 (事務局長)

お問い合わせ先: 古崎 正敏 (事務局長) TEL: 096-362-6281

※メールでのご連絡も受け付けております。【kuma-seinan@ksj.biglobe.ne.jp】
「お名前・卒年(年 期)・学部・住所・TEL・勤務先」を明記下さい。

昨年度(H21.10.24)熊日夕刊掲載より

西南学院同窓会熊本県支部 近況報告



77期 石橋 守幸 (商学部 卒)

もし、タイムマシンが出来たら、戻りたい時代は？と尋ねられたら、真っ先に「大学時代」と答える。人生の中でお金では買えないあの楽しくていろいろな経験をさせてくれた自分の時間。両親には、負担をかけたが、姫浜の下宿のひき肉カレー、西新のリヤカー部隊、おふくろの味の定食屋「干成」、居眠りしながら眺めた若い百道の海など、頭の中にその時がはつきりとよみがえる。

部活は、お城が好きで歴史探求会の城郭部に所属し、安土、彦根、姫路など名城を見て回りました。特に彦根城は、小さな天守閣と落ち着いた城下町が気に入りました。

大学生活では、勉強が一番ですが、生涯の友と出会った経験も大切で今も家族ぐるみのつき合いが続いています。卒業後、父の関係で測量設計の地場企業で毎日数字と図面のにらめっこ。時には、災害現場で屋の上にも登ったりと、商学部卒とは全然離れた毎日です。

最後に、柿原前会長の誘いで県人会に出席し始めましたが、最近盛り上がり欠けているのが残念です。もっと「九州の私大の雄、西南大」をPRし、会の益々の発展を祈念します。

77期 今田 周作 (経済学部 卒)

大学を卒業して50代半ばを過ぎると、若かりし頃のこと、特に大学生時代を懐かしむことが多くなったような気がします。その様な私の気持ちを見計らったように75期生で職場の徳永先輩から「同窓会の会報があるから何か書け!」と命がけされ、断り切れずに筆をとりました。

私の学生時代は部活動抜きには語れません。所属していた体育会サッカー部のグラウンドは干隈の神学部キャンパスに隣接し、今は住宅地として発展していますが、当時は森と畑に囲まれ静かで寂しい所でした。真面目な学生でしたので授業も早めに切り上げ(?)、西新から干隈までバスや自転車で通い、毎日遅くまで練習に励んだ結果、4年生時の大学リーグでは準創設最高の成績を残すことができました。勉強は単位が取れる程度に頑張る、サッカーボールと戯れ、女子学生とのコンパには頻りに参加し、暇を見つけては仲間たちと酒を酌み交わして青春を謳歌した充実の4年間でした。西南学院大学サッカー部の4年間がなかったら今の自分はないと感じています。

現在、本職とは別に(社)熊本県サッカー協会でサッカー発展のお手伝いをしています。先に開催されたFIFAワールドカップでの日本代表選手の活躍は記憶に新しいと思いますが、熊本県でも「県民に元気を、子供たちに夢を、熊本県に活力を!」のスローガンを基に立ち上げたロアソフ熊本がJ1を目指してJ2リーグで頑張っています。必ずや皆様の期待に添えると思いますので、ロアソフ熊本に対する同窓生の皆様の熱い声援をお願い致します。ホームスタジアム「KKwing」で会いましょう!



06期 堀田 恵子 (文学部外国語学科英語専攻 卒)

私にとって、西南学院大学時代を通して、部活動に大きく影響を受けました。学生生活最後に挑戦しようと思ひ、始めたのが空手道部でした。空手道という武道を通して学んだことは、「相手と真摯に向き合う」こと。

そして何よりも私の人生の大きな財産となったのは、空手道部のOB諸先輩、同期部員、そして当時部長だった故・日野和明教授との出会いです。現代の世知辛い個人主義的な時代感覚の中で、日野先生は「相手を思いやること」「自分の大切な人を精一杯守ること」を体現して教えてくれました。

私は現在、サントリー九州熊本工場にてご案内という仕事をしています。日々様々なお客様と出会う中で空手道で学んだ「真摯に向き合う」ことや「思いやり」の精神を生かすことができている。西南時代の皆さまとの出会いに感謝し、これからも様々な方とのご縁を大切にしていきたいと、この原稿を書きながら心新たに思っております。

機会がありましたら、どうぞ工場見学にいらっしやってください!

07期 中原 崇志 (経済学部国際経済学科 卒)

2002年、東京行の切符を握りしめた当時18歳の僕は、夜行列車に乗り希望を胸にいざ大学探しの旅へと出発。鶴岡の宮土山が見えるキャンパスや北九州の競馬場近くの大学など各地を見て回るも「ここだ!」という所が見つからず意気消沈。もう諦めて熊本に帰ろうとした時、たどり着いた西南のキャンパスで目の当たりにした輝かしい光景は今でも忘れられません。西新商店街の目の前・海まで徒歩圏内という抜群の立地、モダンだが歴史ある校舎、生き生きとした先輩方の姿…。ここに行きたい!西南の学生になりたい!と大学に一目惚れしたんだと思います。

入学後は友人に恵まれ、誘惑に負け、留年の危機にさらされることも度々…。人に誇れる大学生活ではありませんでしたが、こんな私でもかけがえのない友達、先輩に出会うことができました。彼らからは数えきれない思い出や刺激、叱咤激励をもらい、私の人生におけるモチベーションとなっていました。卒業後、社会人となった今もたくさん西南OB、OGの方々に助けられています。ああ西南、最高!!!



編集/西南学院同窓会熊本県支部事務局

〒861-3107 熊本県上益城郡嘉島町上仲間394-6 (株)こざき内

TEL. 096-237-3291 FAX. 096-237-3292

E-mail : kuma-seinan@ksj.biglobe.ne.jp

URL <http://www.kumamoto-seinan.jp>